### 内閣提出法律案(一件)

1	番号	
する法律案に充てるべき資金の繰入れの特例に関昭和五十七年度における国債整理基金	件	
	提出	
五七、一	月	提
0111.1	日	出
受五七、二二三面領	送付月日本院に受領	
型:三八 (予)	付委 員 託会	参
可 老、三、三五	議委員決会	議
可老三三	議本 会 決議	院
五七、二二、一四	付委 員 託会	衆
可老二三三次	議委 員 決会	議
可	議本 会 決議	院
本会議で趣 を記明聴取	備考	

# 衆議院議員提出法律案(二件)

国第	番	
六		
会回	号	
	!	
業	4	=
規	} 	
制		
に		
りす		
る	名	
律		
分大 全 原	月	提
"五一		出
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	月	者
三名君	<del></del>	予
	1	備
	Į	送
五七	提	本
	出	院
<u> fi.</u>	H	^
<b></b>	1 1	
스	i i	参
	+	
, <del>/// 1</del>	, ;	議
続		HEA
· **	議本	
1887	숲	院
査	決議	
	1 1	
	i .	衆
		<b>≘</b> ≱4
	<b>人</b> 決会	議
	議太	
!	議本会	院
	슾	院
	会、貸金業の規制等に関する法律案、外五名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31 会 貸金業の規制等に関する法律案 外 五 名 ・ 五 五、八、三 を 貸金業の規制等に関する法律案 外 五 名 ・ 五 五、八、三 社 統 審 査 ・ 大原一三君 ・ 大原一三名 ・ 大原一名 ・ 大原一 ・ 大原一名 ・ 大原一名 ・ 大原一名 ・ 大原一名 ・ 大原一名 ・ 大原一 ・ 大原一 ・ 大原一 ・ 大原一名 ・ 大原一 ・ ・ 大原一 ・ 大原一 ・ 大原一 ・ 大原一 ・ 大原一 ・ ・ 大原一 ・ 大原一 ・ 大原 ・ 大原

## 入れの特例に関する法律案(閣法第一号)(衆議院送付) 昭和五十七年度における国債整理基金に充てるべき資金の繰

#### 五七、一一、三〇 内閣提出

二、一四 衆本会議趣旨説明

参本会議趣旨説明

一二、二四 衆可決

一二、二五 参可決

次のとおりである。 れている現状にかんがみ、同年度における国債の元本償還 大きく下回り、その一方で極力公債発行の縮減が必要とさ に充てるべき資金の、一般会計から国債整理基金特別会計 への定率繰入れ等を停止しようとするもので、その内容は 本法律案は、昭和五十七年度の租税収入が当初見込みを

、国債の元本償還に充てるべき資金としては、前年度首 別会計に繰入れることとされている(国債整理基金特別 国債総額の一・六パーセント相当額を、国債整理基金特 会計法第二条第二項)が、昭和五十七年度に限り、一般

会計についてはこの規定を適用しない。

二、一の国債総額の計算に際し、割引国債については、発 規定についても、同年度に限り、一般会計についてはこ れを適用しない。 されている(同特別会計法第二条の二第一項)が、この 償還年限で除した金額を、同特別会計に繰入れることと 行価格を額面金額とみなしているため、発行価格差減額 (発行価格と額面との差額)については、その差減額を

三、一及び二の措置による同年度の国債費の修正減少額は、 億円、発行価格差減額繰入れ分七百五十八億円)である。 兆千九百八十四億円(定率繰入れ分一兆千二百二十六

#### 委員長報告

告いたします。 について、大蔵委員会における審査の経過及び結果を御報 整理基金に充てるべき資金の繰入れの特例に関する法律案 ただいま議題となりました昭和五十七年度における国債

加発行額も極力縮減する必要がありますので、本法律案は 公債の追加発行が避けられない状況にありますが、その追 昭和五十七年度におきましては、租税収入が落ち込み、

同年度における国債の元金償還に充てるべき資金の一般会同年度における国債の元金償還に充てるべき資金の一般会同年度における国債の元金償還に充てるべき資金の一般会同年度における国債の一般会計への定率繰り入れ等について、公本の計画とその時期、現在の減債制度維持についての政府見解等について質疑が行われましたが、公の詳細は会議録に譲ります。

質疑を終わり、討論に入りましたところ、日本社会党を

おり可決すべきものと決定いたしました。日本共産党を代表して近藤委員、民社党・国民連合を代表して「大阪で、「大阪の結果、本案は多数をもって原案ど議を代表して増岡委員より替成の意見が述べられました。日本共産党を代表して近藤委員、民社党・国民連合を代表して塩出委員、代表して穐山委員、公明党・国民会議を代表して塩出委員、

る附帯決議を行っております。る国民の信用を失墜することのないよう十分な配慮を求めるお、本案に対し、減債基金制度を堅持し、公債に対す

以上御報告申し上げます。

### ○文教委員会

本
院
議
員
提
出法
法
律
律案
案へ
$\stackrel{\cdot}{=}$
案 (二件)
$\stackrel{\cdot}{=}$

国第九十四	国第 九十四	番	
会回	会回	号	
の一部を改正する法律案学校教育法及び教育職員免許は	一部を改正する法律案助教職員の確保に関する法律女子教職員の出産に際しての	件名	
法 外勝	の補外勝	_	
77	爱又	月	提
一武	一武		出
人 一 二 三 七 名 君	(五六二三〇) 日本	日日	者
		付	予
		月	備
		日	送
		出	衆
		月日	や提
	₹i.	付委	<b>1</b> /L
	类、二二0	員	参
1714	0111	託会	多
継	継	議委	
6-±:	6 <del>4</del>	員	議
続	続	决会	
審	審	議本	院
-4-	-	会 ****	00
		決議 付委	
		員	
		託会	衆
, ,		議委	
		員	議
		決会	
		議本	₽⇒
		会	院
		決議	
		備	
		考	